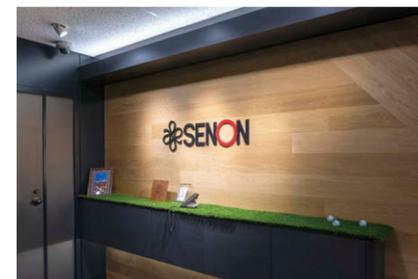


空港警備業務を提供する株式会社セノンでは、空港保安検査員が使用する休憩室に、ウイルス抑制・除菌脱臭用UV-LED光触媒装置UVish(ユービッシュ)を導入。全国15空港内の休憩室のサイズに合わせて、据置タイプ、卓上タイプをそれぞれ設置し、安心感と快適性の高い職場環境を実現しています。

株式会社セノンは、1969年の創業。「安全・安心」のプロフェッショナルとして、官公庁や超高層ビル、大型複合施設などでの常駐警備業務や機械警備業務、空港警備業務、ビルメンテナンス業務、車両運行管理業務、道路管理業務、医療関連業務などを展開。2022年にはセコムグループに入り、より質の高い「安全」を提供する総合安全サービス企業へ進化を続けています。



【物件概要】  
本社所在地：東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビルディング16階  
UVish設置場所：国内15空港(セノン事業所・出張所他)  
UVish導入時期：2022年10月



成田営業所(成田空港内)休憩室 従業員112名(撮影時)が入れ替わり立ち替わり使用する休憩室にUVishを設置。



羽田支社(羽田空港内)休憩室 多いときには約50人が同時に使用する休憩室。UVish設置後は消臭効果も実感。



成田営業所(成田空港内)休憩室 UVish設置後はクラスターの発生がゼロに。



15 空港への UVish 導入一覧

設置場所		UVish 据置・卓上タイプ (CSD-B03)	UVish 据置タイプ100 (CSD-BZ100A)
旭川空港	旭川空港派遣隊	2台	1台
女満別空港	女満別空港派遣隊		1台
帯広空港	帯広空港派遣隊		1台
釧路空港	釧路空港派遣隊		1台
新千歳空港	千歳支社		2台
羽田空港	羽田支社		1台
成田国際空港	成田営業所		1台
関西国際空港	関西国際空港支社		1台
神戸空港	神戸空港派遣隊		2台
岡山空港	岡山空港派遣隊	2台	1台
山口宇部空港	山口宇部出張所	2台	
対馬空港	対馬空港派遣隊	1台	
福江空港	福江空港派遣隊		1台
屋久島空港	屋久島空港派遣隊		1台
奄美空港	奄美空港派遣隊		1台
合計		7台	15台

空港保安検査員の休憩室にUVishを導入された、株式会社セノンの代表取締役社長 稲葉誠様、運輸安全本部長 蒲田剛様にお話を伺いました。



株式会社セノン 代表取締役社長 稲葉 誠 様



株式会社セノン 取締役常務執行役員 運輸安全本部長 蒲田 剛 様

UVish導入後は休憩室でのクラスター発生がゼロに。 空港保安検査員に、より安心感のある快適な休憩室を提供。

—今回UVishを導入されたのはどのような場所ですか？

稲葉 UVishを導入した場所は空港保安検査員の休憩室にあたる場所で、飛行機に搭乗する際の手荷物検査を行う従業員が、着替えや休憩、食事などに使用する部屋になります。国内15空港の、我々の支社や出張所に導入するかと、それぞれ部屋の広さに合わせて据置タイプ、卓上タイプを設置しました。

—新型コロナウイルスの感染対策はどのように行っていましたか？

稲葉 手洗い、消毒、換気、マスク着用や黙食、空気清浄機の設置など、できる限りの感染対策

を徹底してきました。保安上、空港のバックヤードの休憩室は窓が外に面していないなど閉鎖的な空間であることも多いので換気も難しく、かなり気を遣っていました。それでもやはり不特定多数の搭乗客に対応する業務でもあり、感染者が出ることもありました。

—業務上の特性として課題はありましたか？

蒲田 手荷物検査の業務は5人で1チームと決められていて、空港保安警備業務検定1級と2級を保持している者が、必ずチームのなかになくはいけません。1級を取得するためには、2級に合格した後、空港保安警備業務に1年以上従事した現職の警備員であることが必要で

す。また、空港の発着便数に合わせて、羽田空港なら200名など、必ず決められた人数を配備しなくてはなりません。そのため、感染者が出た場合、とくに有資格者が休むことになると人員配備が非常に難しくなります。感染対策はもちろんですが、感染者が出た場合の人員配備対策にもかなり神経を遣いました。

—UVish導入に至った決め手は何でしたか？

稲葉 セコムグループのセコムテック株式会社からUVishを試しに置いてみては？という提案を受けました。紫外線と光触媒でウイルスを抑制するというので。そこで、2022年9月頃、感染者の出た釧路空港や神戸空港に試験的に

UVishを置いてみたところ、その後感染者が出なくなった。これは効果があるのではないかと、他の空港にも順次導入しました。UVishを設置してからは、休憩室内でのクラスターは起こっていません。

—写真撮影をさせていただいた羽田空港と成田空港では脱臭効果を実感されていると伺いました。導入後の評価はいかがですか？

蒲田 従業員は休憩室で食事をするようになりますし、またロッカーもあり靴の履き替えも行いますので、脱臭効果にはこれからも大いに期待しています。ウイルス対策以外の点でも休憩室が快適になることは大歓迎です。

稲葉 導入後にクラスターが発生していないという点での安心感は非常に大きい。またメンテナンスの手間が軽減されるという点もいいですね。空港保安検査員は、危険物を持ち込まないよう絶対的な安全を担保しながらも、同時にお客さまを不快な気分させないホスピタリティも求められる、ストレスのたまる業務です。疲れをとるための休憩室で、機器のメンテナンスにまで気を回すことは難しいですから。緊張感のある仕事の合間に利用する休憩室が、本当にホッとできる場所であり続けられるように、これからもUVishに期待しています。

(2023年5月26日 取材)

主な掲載器具一覧		器具名(品名)	形名	台数	備考
設置場所	(株)セノン 羽田支社	ウイルス抑制・除菌脱臭用UV-LED光触媒装置 UVish 据置タイプ100	CSD-BZ100A	1	消費電力：静音40W、標準53W、パワフル75W
	成田国際空港 (株)セノン 成田営業所			1	